



ジョブ・カードを使って
社員も会社も **もっと** 元気に！

有期実習型訓練をきっかけにジョブ・カードを活用し、
人材育成・新人教育体制の確立！



【団体名】有限会社溝口真珠
【所在地】長崎県長崎市
【創業】昭和54年4月
【資本金】300万円
【従業員】19人
【業種】漁業
【事業概要】真珠養殖

導入目的：
有期実習型訓練の導入により、
正社員登用に向けた人材育成制度を整えるため

Q.ジョブ・カードを導入しようと思ったきっかけ
は何ですか？

当社は長崎県の平戸市田平町で真珠養殖を行っている企業です。綺麗な真珠を作るために日々研究、努力をかさね現在に至ります。
ジョブ・カードについては知り合いの企業から紹介してもらいました。有期実習型訓練で社員教育を行い、正社員を育てていこうと考えたことが導入のきっかけです。長崎ジョブ・カードセンターより厚生労働省のパンフレットをもとに説明を受けました。その中で有期実習型訓練や助成金等について紹介があり、長崎労働局より詳細説明をいただきました。その後、長崎ジョブ・カードセンターより訓練カリキュラム等の作成支援をしてもらいました。
季節従業員、アルバイト、パートの従業員が多いのですが、就業規則の見直しを行い、有期実習型訓練でしっかり仕事内容を教えて、正社員に登用することにしました。会社、従業員の双方にも、良い制度だと思います。

取り組み内容：
訓練前にジョブ・カードを作成
自分の強み・弱み・価値観の再確認につながる

Q.ジョブ・カードをどのように活用しましたか？

人材開発支援助成金の有期実習型訓練等に、ジョブ・カードが必須であったため、長崎ジョブ・カードセンターの制度普及推進員に作成支援をしてもらいました。
しかし、複数回の訓練を行ううちに、社員がジョブ・カードの有効性を認識するようになりました。個人の強み・弱み、価値観などがわかり、自分に足りないものが再確認でき有効だと思いました。
センターの制度普及推進員に訓練対象者以外の方にも書いてもらってみたいと勧められ、ほとんどの従業員にも書いてもらいました。養殖の現場仕事なので、なかなか時間がとれませんでした。一定の成果が出たと思っています。まだまだこれからですが、機会があればキャリアコンサルティングの実施も行っていきたいと思っています。

導入成果：
社員教育プログラムの構築ができ、
正社員登用で、定着率アップに直結

Q.導入前後を比較して、あなた自身や社員・組織に
どんな効果がありましたか？

ジョブ・カードに対してはめんどくさい、書きづらいなど、あまり良い印象が無かったのですが、実際に作成すると、「大変有益であった」「自分の価値観や強み・弱みが整理できた」と、社員から一定の評価を受けました。
有期実習型訓練は、仕事内容に合致したカリキュラムを数パターン作成して実施してきたので、新人教育、指導者の仕事の再確認などができ、大変有効でした。また訓練自体が、正社員を目指して行うものなので、従業員も一生懸命、座学の勉強、実技の指導を受け、仕事に対する姿勢も変わってきました。基礎からスケジュール立てて教えることができたのが良かったと感じています。
会社としての教育体制も確立でき、正社員の登用で定着率も改善してきました。